

令和元年度沖縄振興特別推進交付金事業（県分）検証シート【公表用】

事業番号・事業名	65	みんなのヘルスアクション創出事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-2-(1)-ア			
担当部課名	保健医療部 健康長寿課	事業実施(予定)年度	H28 ~ R2 年度	沖縄振興基本方針該当箇所	沖縄の食や風土に支えられた健康づくりの推進 Ⅲ-4		
事業内容	<p>①広報イベント事業 働き盛り世代の生活習慣の改善及び健康作りの正しい知識の普及を図るため、健康意識の向上や行動変容を促す広報イベントを実施する。 具体的には、商業施設等で約1000人の集約を見込んだ参加体験型の健康づくりブースや各種ステージアトラクション、講演会等イベントを開催する。※働き盛り世代とは、20歳～64歳の世代を指す。</p> <p>②事業所等支援事業 事業所が健康経営に取り組みやすいように環境を整えるため、職場における健康づくりの実態調査を実施し、健康経営の普及促進に係る課題抽出及び対応策を検討する。検討した結果に基づき健康経営ハンドブックを改定し、事業所へ配布する。</p> <p>③市町村生活調査等実態調査事業 市町村が、住民の生活習慣等の把握するための、健康実態調査の手法や評価方法のマニュアルを作成するため、マニュアル策定検討会議及び調査データ活用研修会を実施する。</p>						
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度（R2 年度）						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】		H29年度	H29年度(繰越)	H30年度	H30年度(繰越)	R1年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	223,723		32,974		35,000
		(b) 予算現額	223,723		32,974		35,000
		(c) 増減額(b-a)	0	0	0	0	0
		(d) 前年度繰越額					0
		A. 計(b+d)	223,723	0	32,974	0	35,000
	B. 執行済額		223,723		32,847		30,787
	うち交付金充当額		178,978		26,277		24,629
	C. 次年度繰越額				0	0	0
	執行率(%) (B/A)		100.0%	#DIV/0!	99.6%	#DIV/0!	88.0%
予算の状況の説明		<p>執行率は、88.0%であり、下記理由により委託料に執行残が発生したことによるものである。</p> <p>①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月実施の広報イベントを中止とした。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、セミナー開催を見直し、動画配信へ変更した。</p> <p>③市町村実態調査事業における検討会議への委員及びアドバイザーの参加数が少なかったため。</p>					
活動目標(指標)及び達成状況	R1活動目標(指標)		達成状況				
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	
	①働き盛りの世代の健康意識の向上や行動変容を促す広報イベント実施 ②健康経営の普及促進セミナーの開催 ③マニュアル策定検討委員会及び調査データ活用に関する研修会の開催	目標				広報イベント及び健康経営セミナーの実施、マニュアル検討会及びデータ活用研修会の開催	
実績					広報イベント(3回)、健康経営セミナー(1回)、マニュアル検討会(3回)、データ活用研修(1回)実施		
達成状況説明	<p>①各種イベントとのコラボ企画による、健康意識の向上を図る参加体験型の広報イベントを3回実施し、目標を達成した。</p> <p>②健康経営セミナーを動画配信することによって、多くの経営者等に対する普及につながり、目標を達成した。</p> <p>③モデル市町村とのマニュアル作成のための検討会議を3回、データ活用研修会を1回開催し、目標を達成した。</p>						

成果目標 (指標) 及び進捗状況	R1成果目標(指標)	基準値 (〇〇年度)	H29年度	H30年度	R1年度	目標値 (R2年度)
			目標	実績	目標	実績
①広報イベント事業 働き盛り世代の健康に関する指標の改善 ・がん検診の認知度及び関心度	目標	—	認知度 30.3% 関心度 70.0%	認知度 39.9% 関心度 68.7%	認知度 52.9% 関心度 70.9%	—
	実績	—	認知度 49.9% 関心度 67.9%	認知度 40.6% 関心度 65.0%	認知度 41.8% 関心度 67.0%	—
①広報イベント事業 働き盛り世代の健康に関する指標の改善 ・生活習慣病のリスクを高める飲酒量の認知 度及び関心度	目標	—	認知度 37.0% 関心度 60.4%	認知度 22.5% 関心度 62.6%	認知度 57.0% 関心度 66.3%	—
	実績	—	認知度 54.0% 関心度 63.3%	認知度 32.8% 関心度 61.6%	認知度 32.2% 関心度 62.9%	—
②事業所等支援事業 健康経営に取り組む事業所数	目標	—	—	—	233事業所	—
	実績	—	—	—	281事業所	—
③市町村生活習慣等実態調査事業 ・調査結果データ活用研修会への市町村の 参加率 ・生活習慣等実態調査手法及び評価方法を 記したマニュアルの作成	目標	—	/	/	データ活用研修会 への市町村参加 率50%以上、マ ニュアルの作成	—
	実績	—	/	/	データ活用研修会 への市町村参加 率51.2%、マニ ュアルの作成	—
【R2 成果目標】 ③市町村生活習慣等実態調査事業 マニュアルを活用して健康増進計画評価のた めの調査をした市町村数	目標	—	—	—	—	19市町村
進捗 状況 説明	<p>①広報イベントの成果目標である、がん検診及び生活習慣病のリスクを高める飲酒量の認知度・関心度については未達成となっている。過年度実績を指標の基としているため、当時より事業縮小となった分、伸び率が鈍化する傾向にある。</p> <p>②事業所支援では、働き盛り世代の健康づくりの普及啓発により、「健康経営」の観点から従業員の健康を重要な経営資源と捉え、積極的に健康増進に取り組む事業所が着実に増加しており、成果目標を達成した。</p> <p>③データ活用研修会では、21市町村が参加し、その参加率は51.2%となり、成果目標を達成した。また、マニュアル検討会やデータ活用研修会を通じて市町村の意見を取り入れ、市町村生活習慣等実態調査のためのマニュアルを作成した。</p>					

推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)		改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<p>①広報イベントのみでは、一過性となる場合があることから、特に健康づくりに無関心な若い世代などが、日頃から健康を意識して行動変容につなげる仕組みづくりが必要である。</p> <p>②人的・資金的の都合上、健康づくりへの取り組みが遅れていると思われる中小零細企業に対して、実践しやすい取組事例などで支援する必要がある。</p> <p>③市町村生活習慣等実態調査事業で収集した調査データの活用方法の検討と、作成したマニュアルの普及が必要である。</p>	<p>①行動経済学ナッジを活用したアプローチなどにより、健康づくりに興味を持たない無関心層へ効果的な啓発活動を行う。また、成果指標と現状の乖離が生じないように適宜、見直しが必要である。</p> <p>②経営的視点を含めて、中小企業等の健康づくりを企画・立案の段階から実施に至るまで支援する。</p> <p>③調査データの活用及びマニュアルの普及に向けた取組として、市町村向け研修会等の開催が必要である。</p>
	取組の検証	
<p>①働き盛り世代の健康づくりは、昨年度同様に優先度の高い分野(特定健診・がん検診の勧奨、アルコール対策)に集中し、無関心層により強くアピールするため、イベント開催時の事前告知を含めた情報発信の強化や、関連団体と連携した啓発活動を実施する。</p> <p>②職場における健康づくりを広く普及させるには、企業とのネットワークが重要であるため、各種経済団体との連携を強化し、健康経営の普及・促進を図る。</p> <p>③モデル市町村を中心に調査データ活用研修会を開催する。</p>		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)						
総事業費	交付対象事業費	うち交付金充当額	うち県負担金	うち市町村負担金	その他	交付対象外経費
30,787	30,787	24,629	6,158	0	0	0
<pre> graph LR A[沖縄県 交付対象事業費 30,787千円] -- "委託料 20,480千円" --> B[丸正印刷株式会社 20,480千円] A -- "委託料 4,012千円" --> C[大塚製薬株式会社熊本支店 4,012千円] A -- "委託料 6,295千円" --> D["(株)宣伝・ (株)日本統計センター共同企業体 6,295千円"] </pre> <p>沖繩県 交付対象事業費 30,787千円</p> <p>委託料 20,480千円 → 丸正印刷株式会社 20,480千円 (みんなのヘルスアクション創出に係るイベント事業委託業務)</p> <p>委託料 4,012千円 → 大塚製薬株式会社熊本支店 4,012千円 (みんなのヘルスアクション創出に係る事業所等支援事業委託業務)</p> <p>委託料 6,295千円 → (株)宣伝・(株)日本統計センター共同企業体 6,295千円 (市町村生活習慣等実態調査マニュアル確立事業委託業務)</p>						
資金の 使途の 流れ、 費目 ・ 評価	評価	点検項目		評価に関する説明		
	○	支出先の選定方法は妥当か。		○広報・イベント事業及び事業所等支援事業、市町村生活習慣等実態調査マニュアル確立事業の委託事業者は、それぞれ公募型プロポーザル方式により選定した業者である。その費目・使途については、事業報告書等を検査し、適正であることを確認した。		
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。				
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。				
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。				

令和元年度沖縄振興特別推進交付金事業（県分）検証シート【公表用】

事業番号・事業名	203	地域スポーツ活動・健康力向上事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-2-(1)-イ			
担当部課名	文化観光スポーツ部スポーツ振興課	事業実施(予定)年度	H29 ~ R1 年度	沖縄振興基本方針該当箇所	Ⅲ-4		
事業内容	総合型地域スポーツクラブに対する支援強化を実施するとともに、認知度向上を図り、地域住民のスポーツ活動を通じた県民の健康に資する。						
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(年度)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額【単位:千円】		H29年度	H29年度(繰越)	H30年度	H30年度(繰越)	R1年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	27,966		20,265		20,600
		(b) 予算現額	27,966		20,265		20,600
		(c) 増減額(b-a)	0	0	0	0	0
		(d) 前年度繰越額					
		A. 計(b+d)	27,966	0	20,265	0	20,600
	B. 執行済額		27,808		20,178		20,340
	うち交付金充当額		22,246		16,142		16,272
	C. 次年度繰越額				0	0	0
	執行率(%) (B/A)		99.4%	#DIV/0!	99.6%	#DIV/0!	98.7%
予算の状況の説明		・執行率は98.7%であり、概ね計画的に執行できた。					
活動目標(指標)及び達成状況	R1活動目標(指標)		達成状況				
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	
	健康・スポーツ教室等開催	目標	-	-	6件程度	7件程度	
		実績	-	6件	5件	6件	
	スポーツイベント交流	目標	-	-	1件程度	1件程度	
		実績	-	1件	1件	1件	
	総合型クラブを題材にした番組の放送	目標	-	-	6回(紹介クラブ数:10件)	6回(紹介クラブ数:15件)	
実績		-	6回(紹介クラブ数:9件)	5回(紹介クラブ数:14件)	3回(紹介クラブ数:11件)		
達成状況説明	・健康・スポーツ教室等開催については、目標7件程度に対し実績6件となった。 ・スポーツイベント交流については、目標値を達成した。 ・総合型クラブを題材にした番組の放送については、目標は6回・紹介クラブ数15件に対し、実績は3回・11件となった。						
成果目標(指標)及び進捗状況	R1成果目標(指標)		基準値(一年度)	H29年度	H30年度	R1年度	目標値(一年度)
	①総合型地域スポーツクラブの認知度	目標	-	-	26.5%	31.5%	-
		実績	-	22.1%	18.7%	19.8%	-
	②健康・スポーツ教室の取組終了後も運動・スポーツを継続して実施する意思がある参加者の割合	目標	-	-	80%	80%	-
		実績	-	-	83.3%	85.4%	-
	【参考指標】 スポーツ実施率(成人、週1回以上)	目標	-	54.6%	57.2%	59.8%	65.0%(R3年度)
		実績	39.0%(24年度)	37.0%	41.4%	58.5%	-
進捗状況説明	①総合型クラブの認知度については、「県民の体力・スポーツ活動に関する意識調査」で把握を行ったが、前年度比1.1ポイント増の19.8%に留まり、目標を達成できなかった。 ②教室終了後も運動・スポーツを継続して実施する意思がある参加者の割合については、週1回程度実施予定が69.9%、月1回程度実施予定が13.6%、3カ月に1~2回程度実施予定が1.9%で合計85.4%となり、目標を達成した。 ・参考指標の沖縄県PDCAの成果指標である「スポーツ実施率(成人、週1回以上)」のR1目標は未達成となっている。						

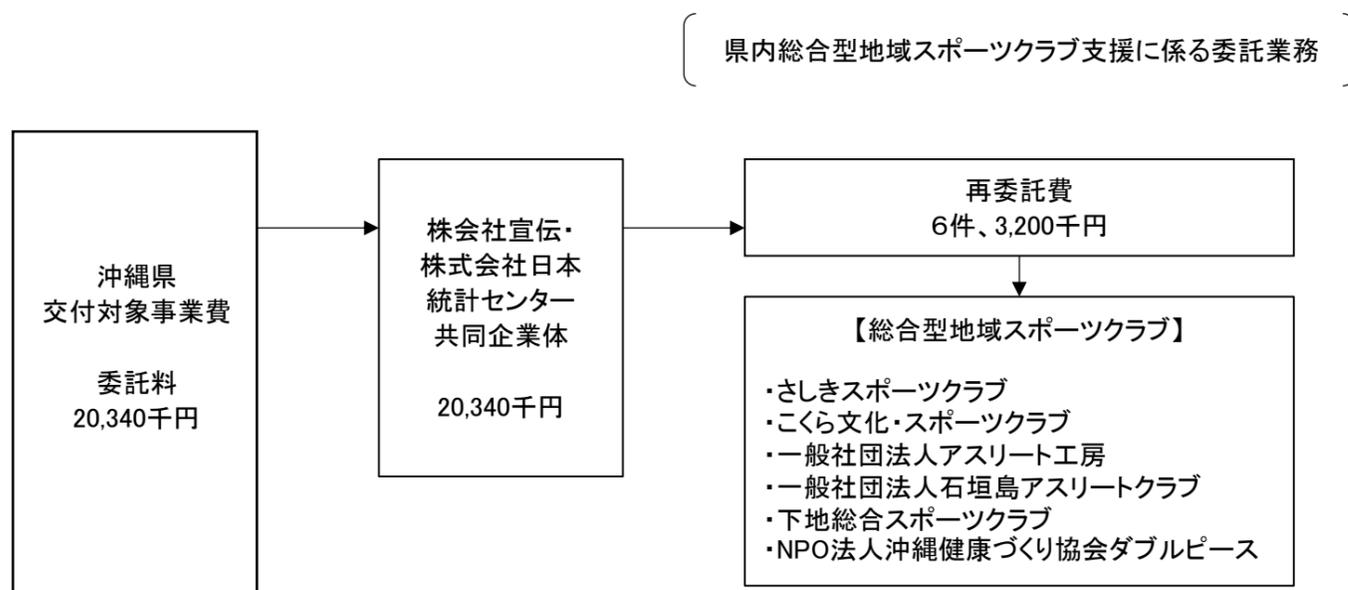
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>本年度は、認知度向上のため、スポーツイベント交流事業で総合型クラブの紹介パネル展示や、来場者が多くの種目を効率的に回れるよう工夫した。</p> <p>本県における総合型クラブの認知度は19.8%と、全国値の31.4%(H24年度)と比較して依然低い水準となり、総合型クラブを、地域におけるスポーツ活動の場として活用するための県民・市町村等の理解が十分とは言えない。</p>	<p>本事業(H29～R1年度)の終了後も引き続き、総合型クラブが地域スポーツ活動の場として県民の健康に資することができるよう、本県における総合型クラブの認知度向上や、県民・市町村等へ総合型クラブの果たす役割を普及・啓発していく必要がある。</p>

今後の取り組み方針

市町村行政担当者及び総合型クラブ関係者を交えた意見交換会開催等を通じ、市町村等との連携を強化し、総合型クラブが地域の中で主体的に活動できるよう環境整備を図る。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	うち交付金充当額	うち県負担金	うち市町村負担金	その他	交付対象外経費
20,340	20,340	16,272	4,068	0	0	0



資金の 使途の 流れ、 費目 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者は公募を行い、選定委員会を開催して、実績・知識・企画提案内容等を勘案した上で決定しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・使途については、額の確定時に、支出等に関する書類から事業目的を達成するために必要なものであったか確認し、適正であったと判断した。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

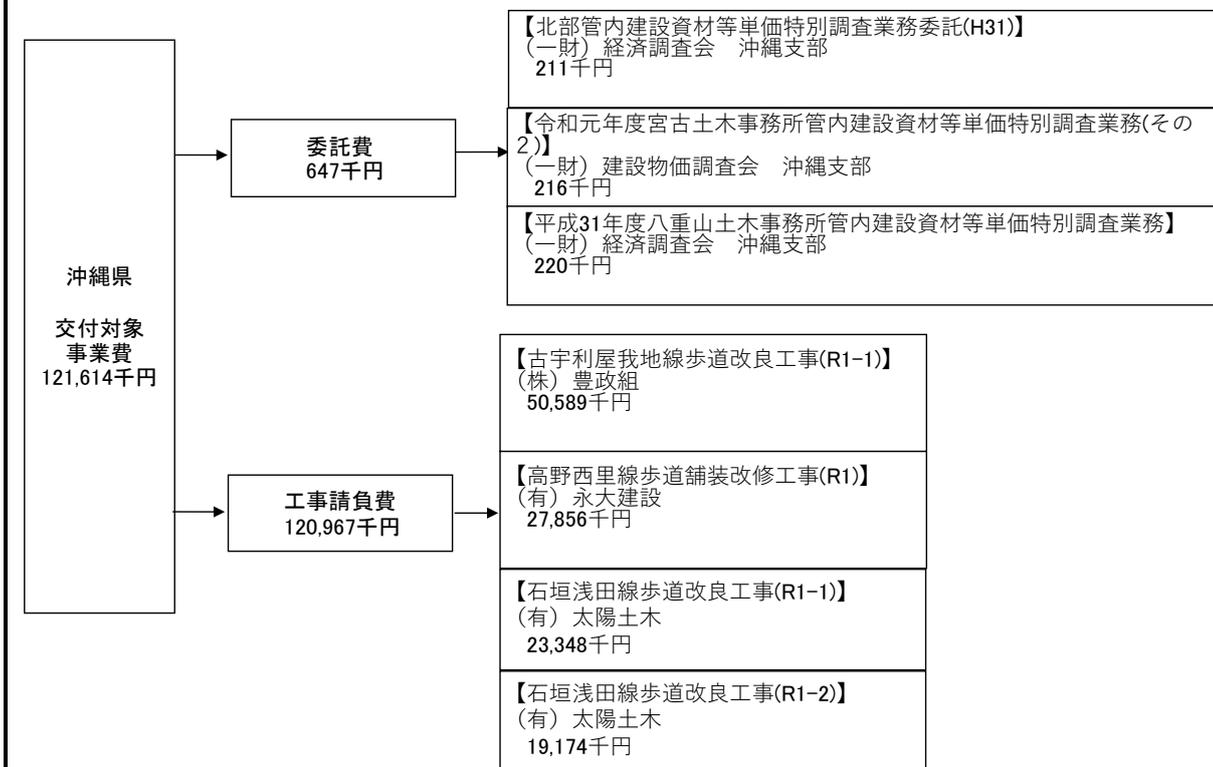
令和元年度沖縄振興特別推進交付金事業（県分）検証シート【公表用】

事業番号 ・事業名	209	がんじゅーどー事業		沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-2-(1)-イ		
担当部課名	土木建築部 道路管理課	事業実施 (予定)年度	H26 ~ R3 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	「スポーツアイランド沖縄」の 形成 Ⅲ-11-(2)		
事業内容	ウォーキング等に利用しやすい道路空間を形成し、県民の健康づくりを推進するため、道路空間の整備を行う。						
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
予算額・ 執行額 【単位:千円】			H29年度	H29年度(繰越)	H30年度	H30年度(繰越)	R1年度
	予算 の 状 況	(a) 当初予算額	54,000	—	28,700	—	128,843
		(b) 予算現額	54,000	—	28,700	—	128,843
		(c) 増減額 (b-a)	0	—	0	—	0
		(d) 前年度繰越額		—		—	
		A. 計 (b+d)	54,000	—	28,700	—	128,843
	B. 執行済額		40,086	—	27,999	—	121,614
	うち交付金充当額		32,069	—	22,399	—	97,291
	C. 次年度繰越額			—	0	—	0
	執行率 (%) (B/A)		74.2%	—	97.6%	—	94.4%
予算の状況の説明		・執行率は94.4%であり、不用額(7,228千円)は、入札残及び執行残の金額である。					
活動目標 (指標) 及び達成状況	R1活動目標(指標)		達成状況				
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	
	・モデル路線の整備	目標	モデル路線の整備 (5路線)	モデル路線の整備 (2路線)	モデル路線の整備 (2路線)	モデル路線の整備	
		実績	モデル路線の整備 (5路線)	モデル路線の整備 (2路線)	モデル路線の整備 (2路線)	モデル路線の整備 (3路線)	
			目標				
			実績				
達成 状況 説明	・モデル3路線をウォーキング・ジョギング等に利用しやすい道路空間として整備した。						
成果目標 (指標) 及び進捗状況	R1成果目標(指標)		基準値	H29年度	H30年度	R1年度	目標値 (R3年度)
	・モデル路線(5路線)におけるウォーキング・ ジョギング等の利用者数 285人/日	目標	—	モデル路線の整備 (2路線)	利用者数 276人/日	利用者数 285人/日	—
		実績	—	モデル路線の整備 (2路線)	利用者数 288人/日	利用者数 285人/日	—
	【R3成果目標】 ・モデル路線(5路線)におけるウォーキング・ ジョギング等の利用者数 300人/日		目標				利用者数 300人/日
	進捗 状況 説明	・モデル2路線の整備を推進することで、モデル5路線の利用者数が目標値を達成した。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>・さらなる利用者数の増加が必要がある。</p>	<p>・モデル路線の認知度を上げるために広報のチラシ等を作成し、周知を図っていく必要がある。</p>
今後の取り組み方針		
<p>・モデル路線5箇所の内、未完成路線2路線の整備を早期完成に向け推進し、安全で気軽にウォーキング・ジョギング等に利用しやすい道路空間を形成することで、利用者数、運動距離を増加させ、県民の健康増進を図っていく。</p>		

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	うち交付金充当額	うち県負担金	うち市町村負担金	その他	交付対象外経費
121,614	121,614	97,291	24,323	0	0	0



資金の流 れ、費 目・ 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	<p>○委託・工事業者は指名競争入札により実績を勘案した上で選定しており、妥当であったと考えている。</p> <p>○費目・使途については事業目的達成の観点から適正であった。</p>
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	